

2023年3月30日

お客様各位

キヤノンアネルバ株式会社
コンポーネント開発部

P-875CA コンプレッサユニット後継機種のご案内

平素は、弊社製品をご愛用いただき、誠にありがとうございます。

2022年3月に、POWER/POWER^{ECO} シリーズクライオポンプ用P-875CA コンプレッサユニットの販売終了についてお知らせしましたが、(Ve2101R3_4972-00051にて)このたび後継機種の販売準備が整いましたので、お知らせいたします。

これまでのP-875CA コンプレッサユニットの後継機種としましては、F-50L コンプレッサユニット(既存機種)とP-024CD コールドヘッドドライバ(開発機種)を組み合わせるご使用になります。

尚、P-875CA コンプレッサユニットと同等の性能を有し、外部制御方法も互換性があります。ただし、電源が2系統必要となることや現行規格に適合したコネクタとなっているため、P-875CA コンプレッサユニットの保守交換の際は、ケーブルの変換や分岐など設置環境に応じた対応が必要となりますので、弊社サービス拠点へお問い合わせ願います。

弊社では、今後とも製品の信頼性向上に努める所存でございますので、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

記

販売終了機種と後継機種(保守用代替機種)

販売終了機種(既報)	後継機種(保守用代替機種)
P-875CA コンプレッサユニット	F-50L コンプレッサユニット + P-024CD コールドヘッドドライバ

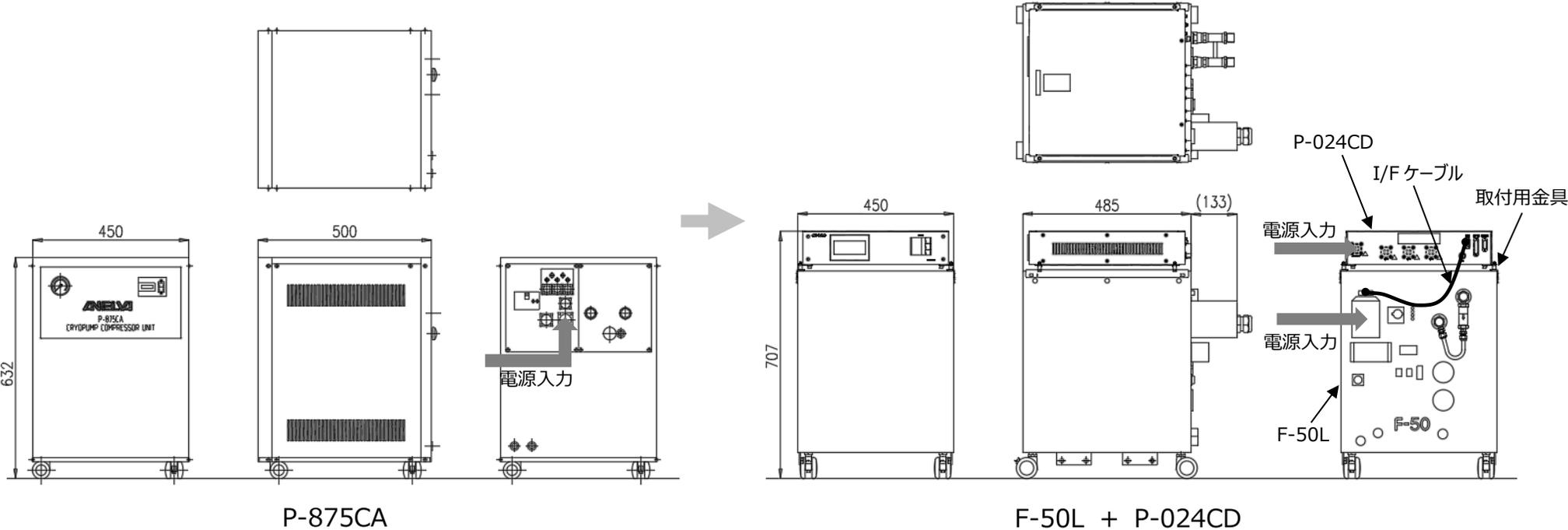
*外観、仕様の比較につきましては、別紙をご参照下さい。

詳細はお近くの営業またはサービス拠点へお問い合わせください。

以上

P-875CA コンプレッサユニット / F-50L コンプレッサユニット+P-024CD コールドヘッドドライバ 比較

1. ユニット外観



- * P-024CD コールドヘッドドライバは、F-50L コンプレッサとは別に電源接続が必要です。
- * P-024CD コールドヘッドドライバは、コンプレッサと別に設置（制御ラックなど）することも可能です。
- * P-875CA コンプレッサの保守交換用として、既設ケーブル(電源入力、コールドヘッド出力、信号入力)を継続使用できる変換部材(オプション)も用意しています。

2. 仕様比較 (主要項目)

		販売終了機種	後継機種	
		P-875CA	F-50L + P-024CD	
ヘリウムガス圧	充填圧	1.50~1.55MPa		
冷却水	流量	420L/H 以上		
	圧力損失	0.15MPa	0.085MPa	
	最大水圧	0.69MPa		
	温度	30℃以下	28℃以下	
電源仕様	入力電源・電圧	AC200V±10%、3φ 50/60Hz (商用電源)		
	ブレーカ	コンプレッサ	30A/30mA	29A
		P-024CD	—	10A
	消費電力*	50Hz 定常時	5.5 kW	5.5 kW
60Hz 定常時		6.5 kW	6.5 kW	
環境温度範囲		10~35℃	10~35℃	
外部制御		P-875CA 標準	P-875CA 機能互換	
外形寸法 (W×D×H) [mm]		450W×500D×632H	450W×485D×707H	
重量		115 kg	132 kg (120kg+12kg)	
定期メンテナンス時間 (アドゾーバー)		30,000 Hr		

*クライオポンプの運転台数、ヘリウムガス圧、ヘリウムフレキ長などにより差が生じます。